

特集「高分子分析」

<趣旨>

近年、高分子材料にはさまざまな機能が求められています。高分子の機能化は化学構造の改良、共重合化、異種の高分子あるいは無機化合物との混合、マイクロ相分離などを利用した高次構造形成等によってもたらされます。より複雑化したこれら高分子材料の分析は困難を極めるため、多種多様な分析手法が用いられています。一般に、化学構造の分析には核磁気共鳴法や赤外吸収法などの分光学的手法や質量分析法が、成分分析にはクロマトグラフィーが、高次構造の分析には種々の顕微鏡や散乱法、熱分析などが用いられますが、対象物に応じて複数の解析方法を組み合わせられる場合もあります。また、測定のために前処理が必要な場合もあり、そのテクニックは多岐にわたります。本特集は、最新の高分子分析研究を高分子学会員の皆様に広く知っていただき、高分子合成や応用研究の分野との連携を生み出し、新たな高分子科学の発展に寄与することを期待して企画いたしました。

広い領域にわたる高分子分析あるいは種々の分析法を用いた高分子研究に関する総合論文、原著論文、ノートを広く募集いたしますので、奮ってご投稿をお願いいたします。

<対象>

広い領域にわたる高分子の分析に関する論文を対象とします。

<キーワード>

赤外吸収、紫外可視吸収、ラマン散乱、核磁気共鳴、X線吸収分光法、液体クロマトグラフィー、熱分解ガスクロマトグラフィー、質量分析、電子顕微鏡、走査型プローブ顕微鏡、トモグラフィー、表面分析、光散乱、X線散乱、中性子散乱、熱重量測定、示差走査熱量測定

<論文の種別>

- ① 総合論文…著者が最近発表した複数の原著論文、特許、技術報告書を関連づけ、一連の研究成果をまとめたもの。
- ② 原著論文…オリジナルな研究に関する一つの独立した論文。
- ③ ノート…断片的ではあっても、新しい価値ある事実を含む論文で、著者あるいは著者以外の既往の論文に対する補遺・意見等も含まれる。

執筆要領 詳細は「投稿規定」および「執筆の手引」(<http://www.spsj.or.jp> に掲載)をご参照ください。

投稿申込方法 高分子論文集編集委員会 online-koron@spsj.or.jp 宛のメールに論文の種別、題目、代表執筆者名、所属、連絡先を明記し、お送りください。

投稿申込締切 2017年10月31日(火)

原稿提出締切 2017年12月20日(水)

原稿提出方法 学会ホームページ (URL : <http://mc.manuscriptcentral.com/koron>) より高分子論文集オンライン投稿システムをご利用の上、ご投稿ください。

論文の取り扱い方 通常の審査規定に基づいて採否を決定いたします。内容によっては、委員会で審議の上、一般投稿論文として掲載させていただくこともありますので、予めご了承ください。

問合せ先 〒104-0042 東京都中央区入船3-10-9 新富町ビル
公益社団法人 高分子学会 高分子論文集編集委員会 担当

Tel : 03-5540-3772 (編集直通) Fax : 03-5540-3737 E-mail : online-koron@spsj.or.jp

発行予定 2018年5月25日/7月25日 (Vol. 75, No. 3, No. 4 (2018))